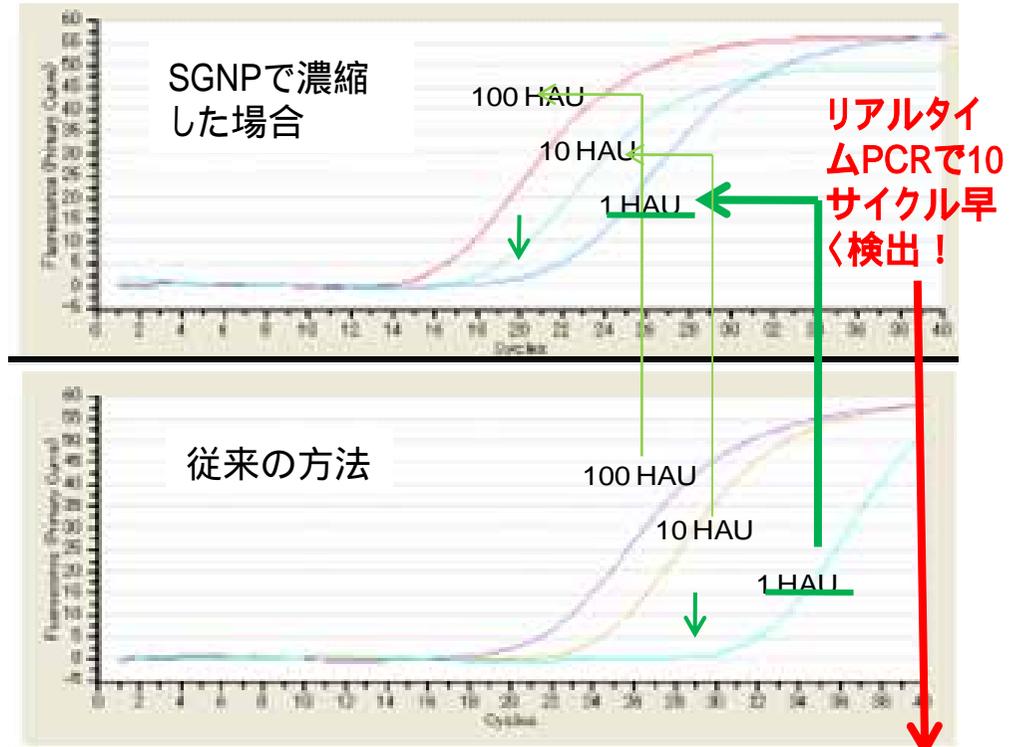


# SGNP (糖鎖固定化金ナノ粒子) と PCR (遺伝子増幅法) を用いるウイルスの超高感度分析システム



A型インフルエンザウイルス (A/Wyoming/2003/7)



ウイルス量は2の10乗分の1 (~1/1000) でよい

従来技術では不可能だった極希薄ウイルスの遺伝子検査ができる!